

阿寒摩周国立公園エゾシカ対策協議会 （2024 年 2 月 13 日開催）

（一財）前田一步園財団資料

（一財）前田一步園財団の取り組み

1. これまでの捕獲実績

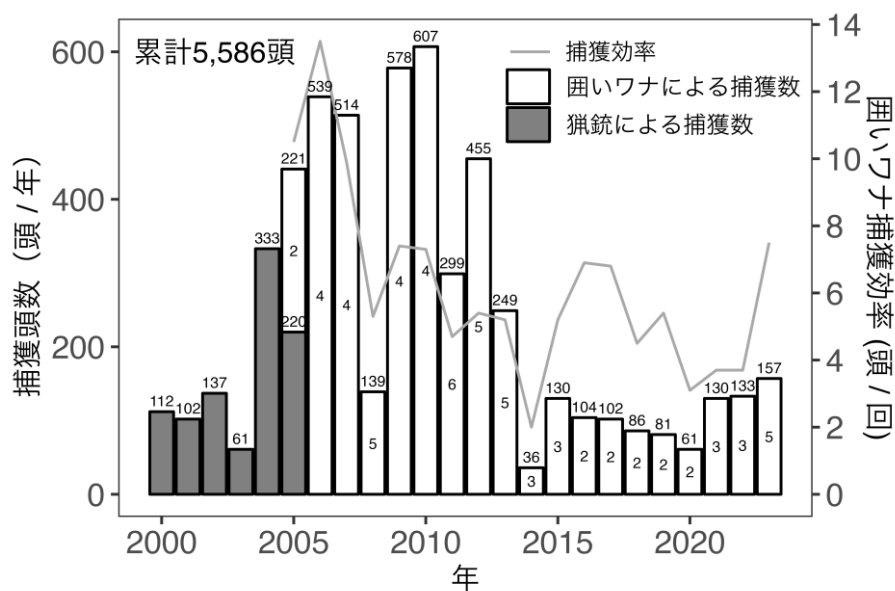


図1 捕獲数・捕獲効率・ワナ数の推移

棒グラフ上端の数字は捕獲数，棒グラフ中央の数字はワナ数をそれぞれ示す。

2. 令和5年度の捕獲

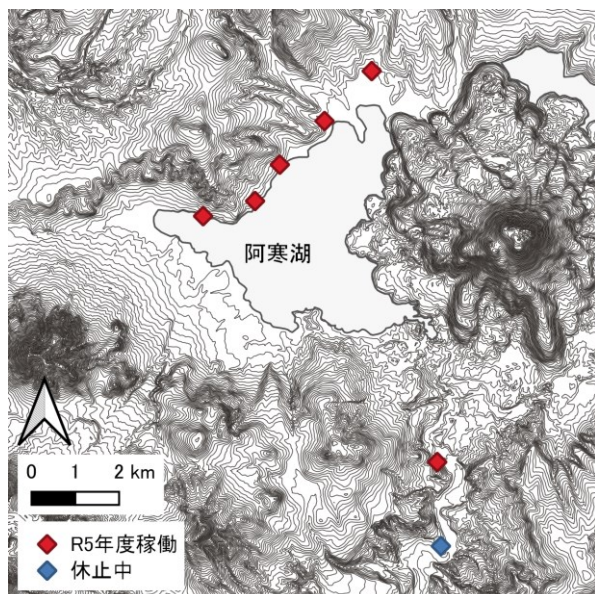


図2 令和5年度設置中の罠いワナの位置（7基）及び罠いワナの形態

近年（2017 年以降）、前田一步園財団管理森林内における冬季の給餌場利用エゾシカ個体数が年々増加し 2023 年には過去最高値に達した（東京農業大学生物産業学部北方圏農学科家畜生産管理学研究室の調査結果より）ことに鑑みて、過去最多である 7 基の囲いワナを設置している（図 2）。しかし、内 1 基（図 2 青色）はおそらく同一のヒグマが 2023 年 4 月 2, 3, 8 日にワナ内へ侵入した（図 3）ため 2023 年 4 月以降捕獲を休止した。囲いワナの扉を閉鎖した 2023 年 4 月 12 日以降もワナ周辺に 4 月 19, 25 日、5 月 8, 13 日にヒグマが訪れたため、安全に万全を期して現在捕獲を休止中である。

2024 年 1 月 15 日以降 6 基の囲いワナにおいて、毎週月曜日・木曜日に囲いワナの自動落とし扉をセットし、火曜日・金曜日に北泉開発株式会社の養鹿場へ移送している。



図 3 2023 年 4 月 2 日に囲いワナに侵入したヒグマ

3. 令和 5 年度の捕獲数（途中経過）

表 1. 令和 6 年 2 月 6 日までの捕獲頭数

捕獲年月日	捕獲頭数		
	メス	オス	合計
2024/1/16	9	1	10
2024/1/19	2	0	2
2024/1/30	6	0	6
2024/2/2	15	6	21
2024/2/6	3	1	4
合計	35	8	43